

鶴田 蹴大朗 外国語学部 英米語学科 2年

熊本県私立熊本国府高等学校出身  
2023.4 拓殖大学入学  
2024.9 イギリス長期研修参加



ホストファミリーとの集合写真

エクセターでの生活から学んだこと

【エクセター大学について】

エクセター大学は32,000以上の学生と26ほどの学科からなるイギリス南西部ではかなり規模の大きい大学です。シティセンターからもさほど遠くなく街を歩く人のほとんどが学生です。留学生はINTOという施設で学びたい分野の基礎や学位を経てからエクセター大学の学部生になります。私が所属した Academic English のクラスでは授業で使われるフォーマルな英語やアカデミックなライティングの基礎を身に付けることができます。また、INTO側が様々なイベントを開催してくれるためクラス外の人とも中を深めるきっかけを作ることができます。

【日常生活について】

イギリスでの生活について金銭面と友人関係の二つについてお話ししたいと思います。まず初めに金銭面に関してですが、普段の買い物や外食、旅行などは日本と比べると二倍以上のお金がかかります。円安など様々な影響がありこれからも高い物価が続くそうですので計画を立てた金銭の使用が必要だと思います。電車等の公共交通機関は早く予約するほどお得になる場合もあるため、事前に調べておくといいかもしれません。

次に友人関係ですが外国人の学生は日本のアニメや文化などに物凄く興味を持っているため、イギリスの文化だけでなく日本の歴史や文化についても見直しておくと話す材料が増えるかもしれないです。また、イギリスには様々な国や地域から生徒が集まっているため、6ヶ月

間で自分が今まで知らなかった外国の文化について詳しく知る機会を多く得ることができると思います。新たな価値観を得るうえでもとてもいい機会だと思います。

【研修を通して得たこと、その成果を今後の学生生活や社会へどのように還元するか、について】

今回の研修では語学力だけでなく文化的な側面や自身の価値観といった学業以外の部分でも収穫が多く、実りのある6ヶ月だったと思います。特に今までやったことがないことへの挑戦が多く、その経験、または失敗から得られる物は大きかったです。語学の面ではやはりスピーキングの部分が一番伸びた部分だと思います。様々な国の方と交流したため、アクセントも多種多様で自分にとってはとてもいい練習になりました。文化的な面であれば日本ではあまり関わることのない宗教なども身近だったし今まで学んでこなかった文化について学ぶ機会もありとても興味深いものでした。またこの研修は自分自身を見つめ直す良い機会だったとも思います。全く新しい環境に飛び込んだことで自分自身の未熟さに気づかされたし何事も基本一人で解決する必要があったため、一人の人間として成長する良いきっかけだったと感じました。この貴重な経験を残りの大学生活や就職活動等に生かしていきたいです。またこの経験が誰かの役に立てればと思っているため、様々なイベントにも積極的に参加していきたいと思っています。



INTOのサッカーソサエティ



クラスメートとの一枚